



# 見中・磐田南高等学校 同窓会だより

## 第42号

発行日  
令和2年10月10日

発行者  
見中・磐田南高等学校同窓会  
発行責任者：浅羽 浩

印刷  
株式会社 大進堂

同窓会ホームページ  
<http://bannan-dousoukai.com>

### 新型コロナウイルス同窓会活動直撃 第94回総会・慰霊祭開催中止、支部総会も

新型コロナウイルスが同窓会活動を直撃している。4月の臨時役員会において、会員の健康・安全確保を最優先して、第94回総会並びに慰霊祭を中止とした。また、一部の支部総会も中止となっている。■関連記事 P2・P3・P6

総会担当年次の高51回生（実行委員長：鶴野慎太郎）、慰霊祭担当の高42回生（実行委員長：上原弘樹）は、準備半ばにして活動を中止することとなった。

令和3年度の総会は高52回生が主担当を務め、高51回生と協働して開催することとし、慰霊祭は高43回生が主担当を務め、高42回生とともに開催する。

金メダル等の授与は、令和3年度に同年度対象者と併せて実施する計画である。

総会で審議を予定していた決算・予算、役員人事案等については、会則に基づき、評議員会をもって代替することとし、さらに、評議員会も書面表決とした。この結果、議案すべてが原案どおり可決された。

本年度は役員改選年度を迎え、谷口智子副会長が退任され、新たに神谷比登美（高29回）さんが副会長に就任した。浅羽同窓会長



挨拶する準備委員長（浅羽同窓会長（左））副準備委員長（赤塚校長）

### 創立100周年記念事業の骨格固まる 記念式典は2022年11月中下旬に

「創立100周年記念事業準備委員会」（委員長：浅羽浩同窓会長）は8月6日、はぐま会館で第3回準備委員会を開催した。冒頭、委員長は、「母校の歩みを知るにつれ、学校を築き上げてきた恩師・諸先輩への感謝の思いが強まる。これから学んでいく生徒たちの良好な環境整備に努

めたい」と語った。

式典・記念事業・記念誌・募金・総務の各部会から準備状況や課題について報告があり、今後の方針を協議した。その結果、事業概要（別表参照）が固まった。

なお、「100年史編纂事業」「同窓会資料室の整備」等、一部の事業については、2019年度から既に着手している。

今秋「スローガン」「記念シンボルマーク」の生徒への公募が行われ、決定次第、広報活動に使用する。



第3回100周年記念事業準備委員会（8月6日 はぐま会館）

### 75年を経て日章旗返還される 尾崎楠馬校長ほか160名の寄せ書き

このほど、先の太平洋戦争で戦死した堀内四郎さん（中15回）が出征の折、身に付けていた日章旗と兵士タグ（認識票）がアメリカから返還され、磐田市小島の堀内薫さん（四郎さんの甥）宅に戻った。

この日章旗とタグは、戦地から元米軍兵士が持ち帰り保管されていたもので、遺族が判明したことから、仲介団体（オレゴン州のNPO・日本遺族会）の橋渡しにより返還が実現した。

四郎さんは、教職を志して見中から浜松師範学校に進み、昭和18年9月に卒業。三島市徳倉国民学校訓導として教師の道を歩み始めて、昭和19年3月に出征し、翌20年1月フィリピン・ルソン島においてアメリカ軍と激戦の末、



日章旗を大切に保管する堀内薫さん（四郎さんの甥）



堀内四郎さん（卒業アルバムより）

事業に必要な経費は、学校後援会・父母と教師の会による積立金、在校生の協力金のほか、同窓会会員による寄付金等により賄う予定である。

### 100周年記念事業の概要

- 1 母校100年の歩みを記録・保管する事業**
  - (1)『見付中学・磐田南高校 百年史（仮題）』発行
  - (2)『回想録 第3号』（高5回～高24回生を予定）発行
  - (3)『尾崎楠馬先生評伝（仮題）』発行
  - (4)同窓会資料室（はぐま会館内）の整備
- 2 生徒・教職員の教育環境整備に資する事業**
  - (1)新校舎への空調設備の整備（県費により整備される諸室を除く）
  - (2)はぐま会館の空調設備の更新・トイレの洋式化等
- 3 記念式典開催事業**
  - (1)100周年を祝う記念式典開催
  - (2)講演会等の開催
- 4 広報宣伝活動事業 等**

### 新校舎の配置計画決まる

2022（令和4）年度末完成予定の新校舎の概要が固まった。

新校舎は校地北東の一角（配置図参照）に建設される。S造・4階建て（完成予想図参照）、延べ面積9,079㎡。普通教室のほかに、音楽室・理科室等の特別教室が配置される。

第二体育館・弓道場・部室棟は、今秋から解体工事に入り、テニスコートは来春以降解体される。これら

のうち、弓道場・テニスコートは、新校舎が完成し現在の校舎が解体される2023（令和5）年度以降、新たに設置される予定である。



今後、数年間、一連の工事に伴い、テニス部、弓道部は活動場所を校外に求めることになる。また、野球部、陸上部は、活動内容に制約が生じることも想定され、現在、これらの対応策が検討されている。



完成予想図

### 同窓会ホームページ リニューアル

2020年10月運用開始

情報発信

交流の場



# 目標に向かって邁進 嬉しかった同期生の絆

総会実行委員長 鶴野慎太郎(高51回)



昨年度の総会でプレートを引き継ぐ(2019年8月18日 磐田グランドホテル)

毎年8月第3日曜日、500名余の卒業生の出席を得て、総会・懇親会を盛大に開催して、今年も新しいコロナウイルス感染拡大に伴い、開催中止となりました。

私たち51回生は、今年8月の総会・懇親会の開催に向けて、2年前から

準備を重ねてまいりました。仕事、家事、育児などそれぞれが忙しい生活を送っていた中で始まった総会準備は最初こそ戸惑いはありましたが、日に日に増えていく仲間たちと力を合わせて、一つの目標に向かって邁進する楽しさを感じさせてくれました。

今年1月には、51回生の新年同窓会を開催。100名を超える同級生と恩師が集まり、思い出話に花を咲かせました。卒業から22年、各々が経験を積み重ねてきたことで、教えられることや気付けられることもたくさんありました。当日は、子育て中の同級生も気兼ねなく参加できるよ

う、会場内に子供向けプログラミング体験コーナーを設けました。同伴した子供たちにも楽しんでもらえたことが嬉しかったです。

20世紀最後の年に20歳を、東京オリンピック開催の2020年に40歳を迎え、同窓会総会幹事という大役を仰せつかった私たち51回生。

私たちが掲げたテーマは「燈・あかり」大切な想いを繋いでいく。オリンピッククイヤーの2020年、オリンピック発祥の地であるギリシャから開催地までをさまざまな人の手で繋ぐ「聖火」からイメージしました。私たちの大切な母校である磐田南高等学校、その



(左から) 赤塚顕宏校長・川島澄夫さん・鈴木博雄さん・八木正文さん



(左から) 黒野行彦さん・小枝隆さん・浅羽浩同窓会長

伝統を繋ぐ、多くの同窓生と在校生を繋ぐ、過去・現在・未来という世代を繋ぐ、同窓会総会はずういう場所でありたいという想いを込めました。

来年の同窓会総会・懇親会に向けて、52回生と力を合わせて取り組む所存です。来年の8月に皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

## 計報



招魂碑に献花する 実行委員長上原弘樹さん(前列右)等(8月16日)

内山 賢二(第20代校長) 2020年4月1日 御逝去されました。

総会担当の高51回生は、多数での会合や県境を跨いで移動自粛を求められる逆境の中、ポスター制作・協賛企業への協力要請等の

への引継ぎや企業への返金等に同期生のチーム力を発揮して取り組んだ。高51回生の熱い想いを繋いでいきたい。



諸準備を4月中旬まで精力的に続けた。そして、開催中止決定後は、無念さを胸に、次年度



プレートと同窓会長に返還する鶴野慎太郎実行委員長(高51回)

例年、総会後の懇親会において、担当年次から次年度担当年次に「プレート」の引継ぎが行われているが、総会・懇親会が中止となったことから、会場として予定していた磐田グランドホテルにおい

て、浅羽浩同窓会長を介して「プレート」の引継ぎが行われた。高52回生代表の金山真弘さんは、「皆さんに喜んでいただける総会・懇親会となるよう、高51回の皆さんの支援をいただきながら準備を進めていきたい」と抱負を述べた。(編集委員)

総会担当年次の  
プレート引継ぎ  
8月15日(土)  
市内ホテルで



令和3年度総会を担当する高52回生代表(左から) 江塚愛さん・金山真弘さん・鈴木智一朗さん

8月15日(土)、同窓会長・副会長、総会実行委員長鶴野慎太郎さんほか高51回生代表が見性寺(磐田市見付)を訪れ、初代校長尾崎楠馬先生の墓前にて、母校の現状及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第94回同窓会総会開催を中止したことを報告した。2021年度の総会担当年次である高52回生代表も参列した。(編集委員)



尾崎楠馬先生墓参(8月15日 見性寺にて)

同窓会長・総会実行委員長等  
尾崎校長墓前にて総会中止を報告

本年度は、磐田南高校の伝統的な行事である「慰霊祭」が中止となった。過去一年間に物故された恩師・同窓会員、並びに担当年次のこれまでの物故者の霊を慰める慰霊祭には、例年、御遺族や旧職員、担当年次生、同窓会役員・母校教員等多くの参列者を得て厳粛なうちに開催されている。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、はぐま会館での式典を中止し、同窓会役員と慰霊祭実行委員長上原弘樹さん(高42回)ほか同期生代表が「招魂碑」に献花を行った。なお、過去一年間の物故者については、次年度と併せて慰霊祭を開催する計画である。(編集委員)

高23回生  
高32回生  
母校に資金援助

このほど、卒業50周年を迎えた高23回生代表の八木正文さん、鈴木博雄さん、川島澄夫さんが母校を訪れ、赤塚彰宏校長に20万円の寄付金を贈呈した。校長は「教育活動のために大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べた。

感謝の気持ちを伝えた。また、卒業40周年を迎えた高32回生代表の小枝隆さんと黒野行彦さんが母校を訪れ、浅羽浩同窓会長に20万円の目録を贈呈した。会長は「同窓会活動に有効に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べた。

## メインテーマ

# 燈

大切な想いを繋いでいく

総会 懇親会  
慰霊祭 中止

# コロナ禍大学生は今

希望に胸を膨らませた卒業生が全国の大学に進学し、4月から大学生生活が始まるはずであった。

ところが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「緊急事態宣言」が発出され、状況は一変した。新型コロナウイルスの感染拡大で苦境に立っている大学生の状況を共有することで、彼らにエールを送りたい。

## オンライン授業の導入

東京大学理学部 地球惑星物理学科3年の橋本恵一さん(高70回)に大学の状況を伺った。

とがなくなり、講義の内容を落ち着いて吟味できるのです。



Stayhomeのお供は仕送りの静岡茶

「東京大学では、3月13日付の総長メッセージにおいて『夏学期の授業は学事暦通り行う』ことと、『講義のオンライン化を推進する』ことが発表されました。時を同じくして、全学向けのポータルサイトが開設され、オンライン授業に必要な知識が一通り揃うようになりました。これによって、教員と学生が統一された指針に基づいて準備を進め、スムーズに学期を始めることができました。」

オンライン授業は快適に受けられるためには、必要な機器が揃っていることが必要です。パソコンがあるから十分な大きさの画面で視聴することができ、またiPadを持っていただけでそれをノート代わりに使うことができます。インターネット回線は速度が不足しているの

で、スマホのテザリング(期間限定の特別措置として、月50GBまで無料)で凌いでいます。オンライン授業は便利ですが、万人に継続的に活用できるものではありません。コロナ禍から学んだ新しいスタイルを今後活かすために、また新たな取り組みが必要とされることだと思います。」

豊田眞子さん(高69回)は英国の大学を受験するために現地のインターナショナルスクールに通っていた。「私はCOVID19が広まりつつある混乱の最中イギリスに留学していました。留学生に最初に降りかかった問題は、自国に帰るか否かという選択でした。学校側は安全なイギリスに留まるべきだと生徒たちに提案していました。」

イギリスではその頃パンデミックは起こっていませんから、要注国渡航者とならず、自国の入国制限も今よりずっと緩やかでしたので、今を逃したらこの先長らく帰国できないかもしれないと密かに予感した中国や韓国出身の留学生たちは学校へは何も言わず着々と帰国の準備を始めていったのです。私は、本来ならばイギリス政府からの指示

を最も把握しているであろう学校の指示を模範的生徒の様に待ち、先生が強く私に言った様にイギリスに留まる事を選択しました。イギリスに留まったのは寮では私一人になってしまいました。

私はイギリスの公共医療サービスから、基礎疾患(喘息)を持つため、3ヶ月は住居から出てはならないとの指示を受け、寮から一歩も出ない生活をしました。この頃からイギリスでは感染者・死亡者共に急増したので、この先ずっと国へは帰れないのではないかという不安で一杯でしたし、急変する学校や政府の方針に一喜一憂していました。

6月に入ってイギリス政府の方針で急遽日本に帰国することになりました。こうして突然にイギリスでの生活は終わりを迎え、日

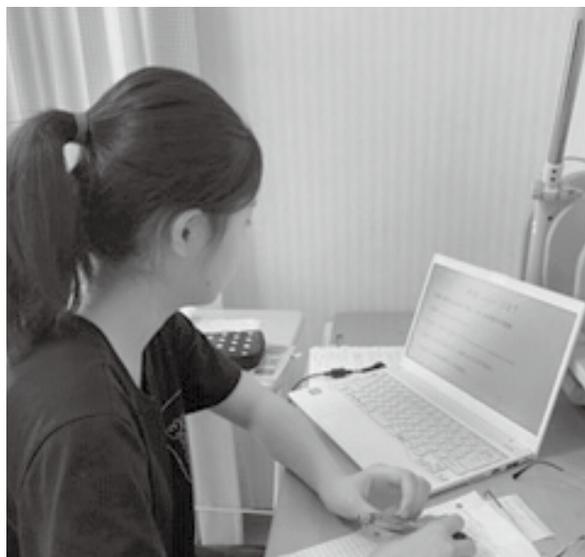
本でのPCR検査と2週間のホテル滞在を経て今に至るのです。

今回の私の混乱、不手際は情報の欠落から来るものと推察できます。情報の入手がかくも事態を左右するのかと辛酸を舐めた経験になりました。

この先の見通しもまだ見えない状態であること、不安は想像を超えるものがある。しかし、今できることを考え、必死に学ぼうとしている後輩たちに頼もしさを感じる。豊田さんは今後大学生としてイギリスにもどる見込みだという。コロナ禍を乗り越えた大学生がきっと未来を導いてくれると信じている。

今年卒業した中川実咲さん(高72回)は4月から神戸市外国語大学に通う予定だったが、原則オンライン授業となり、入試以来大学には行かないまま静岡の実家でオンライン授業を受けることになった。中川さんは、現在の状況について次のように語っている。

入試以来、大学には一度も行っていない



自宅でオンライン授業

## 帰国するかが否か

「コロナ禍は留学生にも」

豊田眞子さん(高69回)は英国の大学を受験するために現地のインターナショナルスクールに通っていた。「私はCOVID19が広まりつつある混乱の最中イギリスに留学していました。留学生に最初に降りかかった問題は、自国に帰るか否かという選択でした。学校側は安全なイギリスに留まるべきだと生徒たちに提案していました。」

イギリスではその頃パンデミックは起こっていませんから、要注国渡航者とならず、自国の入国制限も今よりずっと緩やかでしたので、今を逃したらこの先長らく帰国できないかもしれないと密かに予感した中国や韓国出身の留学生たちは学校へは何も言わず着々と帰国の準備を始めていったのです。私は、本来ならばイギリス政府からの指示

を最も把握しているであろう学校の指示を模範的生徒の様に待ち、先生が強く私に言った様にイギリスに留まる事を選択しました。イギリスに留まったのは寮では私一人になってしまいました。

私はイギリスの公共医療サービスから、基礎疾患(喘息)を持つため、3ヶ月は住居から出てはならないとの指示を受け、寮から一歩も出ない生活をしました。この頃からイギリスでは感染者・死亡者共に急増したので、この先ずっと国へは帰れないのではないかという不安で一杯でしたし、急変する学校や政府の方針に一喜一憂していました。

6月に入ってイギリス政府の方針で急遽日本に帰国することになりました。こうして突然にイギリスでの生活は終わりを迎え、日

本でのPCR検査と2週間のホテル滞在を経て今に至るのです。

今回の私の混乱、不手際は情報の欠落から来るものと推察できます。情報の入手がかくも事態を左右するのかと辛酸を舐めた経験になりました。

この先の見通しもまだ見えない状態であること、不安は想像を超えるものがある。しかし、今できることを考え、必死に学ぼうとしている後輩たちに頼もしさを感じる。豊田さんは今後大学生としてイギリスにもどる見込みだという。コロナ禍を乗り越えた大学生がきっと未来を導いてくれると信じている。

(編集委員)



## いつもとは違う夏

高70回 廣田 駿太(静岡大学理学部地球科学科3年)

8月に入って梅雨が明け、ようやく夏を実感できるようになってきました。昨今の騒動もあり、きつと多くの人は「いつも通り」とはならなかったと思います。私の周辺でも対面授業が取りやめになったとの話は聞き、現在大学に通っている方々の多くは大学の敷地に足を踏み入れることなく授業を受けているのではないのでしょうか。

私自身も大学の対面授業は全て取りやめになってしまい、送られてくる授業動画をひたすら見てレポートを書くだけの毎日を送ってきました。もともと積極的に外に出るタイプではないので、家を出るのはバイトに出かける時がほとんど。そうこうしている内に前期が終わってしまっていました。昨年末から春まで体調が優れなかったのも相まって、今年何かをしたという記憶が全くと言ってよいくらいになく、時間を無駄に過ごしてしまった感じがします。

夏になった今も事態は終息の兆しを見せてはいませんが、外出自粛期間中のような危機感はありません。世の中全体が順応してきたという事なのだと思いますが、外出自粛期間以上に状況が芳しくないのもまた事実です。今後也十分注意して生活していきたいと思えます。



# 卒業生は今

## 長寿の秘訣は自治会活動

中18回 鈴木 健治



見中18回生の鈴木健治です。最近よく「お元気ですかね、お久しぶりですか」と聞かれることが多くなりました。「大正生まれの94才です」と答えると、「長寿の秘訣は」と続きます。この答えには困り、「自然界ですよ」といって誤魔化しています。そこで、本誌の寄稿を依頼された機会に、自分にも長寿の秘訣があるのかなど色々と思いを巡らせてみました。まず、よく言われる長寿の秘訣3原則『運動』『食事』『社会参加』に当てはまるものがあるか考えてみました。

『運動』ですが、寝室と書斎は2階に、トイレも電話も1階に置いてありますので、一日の昇降は20回以上あり、少しは役に立っているのかなと思います。次の『食事』ですが、子供の頃から食べ物を残す

と、親から「神様のバチがあたる」と厳しく躰けられたことが今もって忘れられず、好き嫌いをせず完食を旨としています。そして朝夕ヘルスメーターの上で一喜一憂しています。

『社会参加』ですが、生まれは旧豊浜村、大空に憧れ、中学4年終了で海軍航空兵を志願、九死に一生を得て復員後農林省食糧事務所に勤務、40代で当時特殊法人日本勤労者住宅協会の業務委託団体であった静岡県勤労者住宅生協に代表理事として出向、約1万戸の住宅建設に取り組み、その後小さな会社の雇われ社長を務め、64歳で現役を引退しました。

のん気な余生を夢見た矢先、地元の方から説得され、不承不承で引き受けられたのが自治会の役員でした。いざ活動してみると、大きな遣り甲斐に気づき、現在に至っています。この間、静岡市自治会連合会会長、静岡県自治会連合会会長等の役職を務め、現在も人口1万人余りの小学校区の連

合会会長を務めています。私にとってこの社会活動こそが健康を支える最大の原動力と感謝し、命ある限り与えられた立場で、安全・安心・住みよいまちづくり

に微力を尽くしたいと思う日々です。

## プロフィール

元静岡県自治会連合会会長  
元日本赤十字社本社常任理事

## 地域医療に取り組んで35年

高19回 澤田 健



磐田南高同窓生の皆様、こんにちは。早いもので、高校卒業以来53年以上の歳月が経ち、今年72歳を迎えます。

私は順天堂大学医学部を卒業し、研修後、入局（現在の代内分内科）に帰属して以来、地域医療に専念してまいりました。当初、浜松北病院の診療体制は急性期医療のみでした。医療技術の進歩や創薬、医学の未知の分野の解明などは、治療成績を向上させ長寿社会を創出しています。しかし、経済と社会構造の

変化は少子化社会を誘導し、国民皆保険制度の連

我々は、それらに合わせた形で慢性期病床、回復期リハビリテーション病床、在宅医療、デイサービスセンターなどを整備し、ケアミックスタイプの医療機関に変身することで、シームレスに医療介護サービスを提供できる態勢を構築してまいりました。

さらに進行する高齢化社会に対しては、地域ごとにまとめた効率的な良い医療介護を可能とする、地域包括ケアプランを実行しております。素晴らしいことに80歳代、90歳代でも、お



澤田さんが勤務する浜松北病院

元気な方々がたいへん増えているように思います。日本老年病学会では、本来65歳とされていた高齢者の呼称を65歳から準高齢者（Pre-old）、75歳から高齢者（Old）と呼ぶことを提唱しています。単なる寿命延長でなく、健康寿命の更なる延伸が今後のテーマです。医療者として最も大

切なことは、受療者との信頼関係を築き上げることであり、また受療者に最大の満足、安心、充実を享受していただくことにあると思います。日々精進しております。

## プロフィール

医療法人社団 盛翔会  
浜松北病院 理事長兼院長  
静岡県糖尿病協会副会長

## 今につながること

高38回 藤 美千代 (旧姓 鈴木)



私は高校を卒業後同志社大学に進学し、卒業後は静岡で就職しましたが、その後京都市立芸術大学に再入学し、それ以降ずっと京都にいます。いつの間にか静岡に住んでいたより、京都にいた時間の方が長くなりました。

ソプラノ歌手と云うと、よく「オペラ歌手ですか？」と尋ねられます。残念ながら私が専門にしているのは「芸術歌曲」です。オペラに比べてちょっと地味です。芸術歌曲とは文学作品である詩に

作曲家が触発され音楽を付けた楽曲、つまりうたです。短いものは1曲が1分から、長いものでも10分程度です。歌曲はその短い時間の中に人の心の機微、人間関係、一瞬のドラマが凝縮されています。私はその小宇宙とも言える世界を表現することに魅せられ、また得意としています。

高校の部活は演劇部でした。卒業までの3年間、そこで青春を満喫させてもらいました。また図書委

員でもありました。ここでは毎月読書会を開き、多くの文学に触れることができました。そのいずれも、今の私が歌曲を歌うにあたり、詩の解釈と曲の表現に大いに役に立っているのです。私は作品の本質をとことん追求し、作品の内側からの視点で表現することをポリシーとしています。そこには歌曲でありながら演劇的要素がにじみ出ます。聴いてくださる方に「演劇部にいました」と云うこと「なるほど」と納得されるのです。

## プロフィール

ソプラノ歌手・声楽講師

Spring has come

藤 美千代

ソプラノリサイタル

～春の日に寄せて～ in 月見の里

芸術作品から和歌まで幅広いレパートリーを持つ、ソプラノ歌手 藤美千代の歌声であなたの心に、ひとときのパワーチャージを。

【プログラム】  
・小村明雄作曲 落葉松  
・大中原作徳 「即の春日」(詩：黒木隆)  
・成田節子作曲 かなたの恋  
・林隆 涙そうそう  
・藤原 涙そうそう  
※曲目は事前の予告なく変更することがあります。

ピアノ 多々良 潤子

日時 2021年2月21日(日) 開演:14:00 (開場:13:30)

会場 袋井市月見の里学遊館 うさぎホール (袋井市上由良4丁目3番地の2)

入場料 一般2,000円 学生1,000円(全席自由) ※未就学児入場不可

チケット販売 月見の里学遊館 TEL:0538-49-3400 兵衛楽器袋井MC TEL:0538-42-2037 兵衛楽器磐田店 TEL:0538-37-0354

お申込み FAX:075(601)4955 (藤美千代リサイタル事務局) Email: miki.02020@omd-net.com

※お名前、ご住所、お電話番号、この冊子封套裏面をお知らせください。住所は送付先のお住所は異なります。ご連絡ください。

主催: 藤美千代ソプラノリサイタル in 月見の里 実行委員会  
協賛: 袋井市月見の里学遊館 後援: 袋井市教育委員会 磐田市教育委員会 兵衛楽器店  
お問い合わせ: 075(601)4955 (郵)

故郷・袋井市での公演の案内

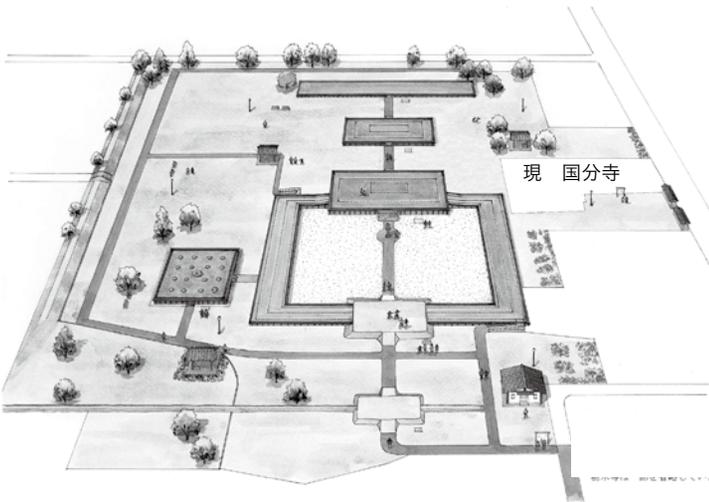
二つのタカラ

高27回 村松 啓至



この同窓会だよりが発刊される際には、新型コロナウイルスは終息しているでしょうか。一刻も早く終息することを願い、全力で対応していきたく思います。今は子ども「いのち」や教職員の「いのち」を大切に、緊張感をもって守りぬくこと、そして、新しい生活様式であるからこそ、心を育むことを心がけていきたいと思えます。

磐田市では、新たな学校づくりをはじめ、多くの施策を行っています。深く感謝申し上げます。もう一つは、特別史跡



遠江国分寺史跡公園整備後イメージ(南から)／面積=2.7ha (遺構整備等をわかりやすく示すため、樹木等は一部を省略しています)

国分寺跡の再整備です。皆さんが慣れ親しんだ国分寺を、この度、日本で初めて、2回目の整備工事をを行います。特別史跡遠江国分寺跡には、近年見つかった木装基壇の復元、3メートルの燈籠の復元などを行います。文化財の保護の観点から、新たな建物を建てることはできませんが、1300年前の古の風情を味わう

ことができると思えます。貴重な発掘資料を基に日本初の整備をします。高校のグラウンドからの眺めが大きく変わります。市民や高校生の皆さんも、史跡に慣れ親しむ、いろいろな思い出が創れるような場所になることを祈っています。

■プロフィール■ 磐田市教育委員会教育長

Well-being 社会の実現を目指して

高33回 塚本 厚志



幼少の頃から「起業してお金を儲けたい」と思っていた私は、開業するために薬剤師の資格を活かし、東京都内にあるわずか15店舗の薬局チェーンに就職しました。

この出来事により、一日も早い独立を目指し、がむしゃらに働きノウハウを勉強していた時に転職が訪れました。急成長をしていたこの会社は、東証一部上場企業となり、私は34歳で取締役

に指名されたのです。目指していた経営者とはイメージは違いましたが、経営者の仲間入りです。後に、なぜ私が指名されたのかを創業者に尋ねたところ、「会議での声がデカイところだ」と言われました。ふと、小学校の時から授業中に先生からよくチョークを投げられていた事を思い出しました。

40歳で社長に指名された後、良縁に恵まれ関西の大手ドラッグストアと経営統合することとなり、2008年に「ココロとカラダを元気に！」をスロー

ガンにココカラファインが誕生しました。企業の成長に加え、その後いくつかの会社とのM&Aを行い、順調に業容も拡大しています。2019年、ドラッグストア産業と調剤薬局産業の市場規模は約15兆円となりました。当社は、2021年マツモトキヨシHDとの経営統合を計画し、売上高1兆円、3,000店舗の日本最大のドラッグストアチェーンの誕生と「健康と美の分野でアジアNO.1」を目指す会社となる予定です。

平成時代は、国民の平均寿命の延伸に貢献してきた私たちは、令和時代には健康寿命を延ばし、「生き生きとした生活【well-being】」を実現することを目標に、社員一同新たな夢に向けての「やらまいか」の始まりです。

■プロフィール■ 株式会社ココカラファイン 代表取締役社長



「ココロ カラダ ゲンキ」フェスタの栄養指導

大丈夫

高45回 村田 久子(旧姓 鈴木)



私は3人姉妹の次女として生まれました。初めて母親に「磐南に行きたい」と告げたとき、返ってきたのは「磐南行ってどうするの？」という困惑した言葉でした。それは、早く就職し早く結婚するのが、娘にとつての幸せという思いからでした。

子どもたちは、生きていくことを実感しているように見えました。「これを磐田市の子ども達にも届けた」と、すぐ東京の主催者に電話をし、お願いをしました。告げられた誘致への課題は大変なものでしたが、この公演を必ず子どもたちに届けたいという思いは変わらず、一週間後には企画書を持って市長室を訪れていました。

すべてボランティア活動だったので、「よくやるよね」という声もありました。それがそれよりもたくさんの方が共感し応援してくれました。そして2016年の初開催……磐田市民文化会館の舞台に立つ子どもたちは、自信に満ちあふれ光輝いていました。「大丈夫、あなたはあなたのままでいいんだよ。たくさんの方があなたを応援しているよ」という、公演を通して子どもたちに伝えたかった



「ヤングアメリカンズ」公演での中高生の舞台

卒業生は今 各地で活躍する磐南卒業生たち

■プロフィール■ 磐田未来クラブ代表

# 支部活動報告

## 《掛川・菊川支部／豊田支部》

## 《浜松支部／関西支部》

これまでに開催された各支部総会の中から、4支部の活動を紹介します。

※今回掲載予定の袋井支部、磐田支部は、新型コロナウイルス感染症防止のため、開催を見合わせました。

(各記事にて、次回の開催日程等を記載していきますので、ご参照ください)

### 掛川・菊川支部

第9回同窓会掛川・菊川支部総会を1月11日(土)に浅羽同窓会長、赤塚校長をお迎えし、パレスホテル掛川で開催いたしました。

総会終了後の講演は「かがわ地域循環・活性化協議会」会長として活躍中の高18回卒業生之内進先生に「新しい公共による地域創



会員一同の絆を改めて確認

生を自指して」と題してお話をいただきました。先生は国の環境政策に参画した経験から脱炭素社会に向けた取り組みを地方から起こすことが必要とのお考えで、報徳精神が根付いている掛川は市民のポテンシャルも高く、その可能性に期待を示されました。来年から再エネ発電事業と小売りの電気事業を展開するに当たり、官民協働による地域新電力会社を立ち上げる予定であり、目指すは得た利益を市民に還元する循環型社会の構築であるとのお話で、聴講した地域の方々にも好評でした。また、昨年からの出席している在校生4名も気候変動等について考える良い機会になったと思います。

懇親会では、同窓会事務局の永田さんから校歌に係わる秘話を伺う機会になりました。



懇親会にて校歌に係わる秘話を伺う



昨年からの在校生も出席 (4名)

を伺った事もあり、例年の校歌斉唱とは違い、100年の重みを感じながら会員一同絆を改めて確認できたように感じました。来年は2月または3月に開催を予定しています。(掛川・菊川支部長 高16回 中上禮一) 【連絡先】 080-11601-6743

### 浜松支部

第94回見中・磐田南高等学校同窓会総会の開催準備を進めていた担当年度の皆様におかれましては、コロナウイルスの長期化により中止になり、本当に残念です。

浜松支部は昨年11月16日(土)に第3回総会をグランドホテル浜松にて開催致しました。毎回、出席して頂ける方も多くなってきました。支部役員・赤塚顕宏校長・浅羽浩同窓会長を含め78名の同窓生が集まりました。地元企業のOB・現役の方が多く、情報交換の場として人脈の拡大に大いに役立っていると感じています。また、野球部の甲子園出場を願う声が多く、テーブルで話題になり、野球部OB会長の小林俊幸君(高41回)が、その思いと出場計画(ストーリー)を熱く語ってくれました。

宮澤博行衆議院議員・小山のぶひろ前衆議院議員にも出席頂き、国政での活躍の話を頂きました。最後は全員で校歌斉唱・写真撮影で解散となりました。



多くの地元企業OB・現役の方が参加

### 豊田支部

豊田支部は毎年2月初めに「総会と懇親会を開催、そのための準備として



新校舎や100周年に向けての準備状況などを報告

年次別、地域別の支部名簿作りをしています。総会では、赤塚校長先生からは在校生の皆さんの活躍や新しい校舎への建て替えの様子、浅羽同窓会会長からは創立100周年に向けての準備状況や、同窓会全体の活動のお話を伺いました。

小山前衆議院議員、江間澤田両県会議員の皆様から私達の生活に密着した話をお伺いします。政治や社会の生の声を聴ける貴重な場であり、同窓生の活躍を誇りに思う時です。ビンゴゲームは年齢を忘れる楽しみとして行い、最後に校歌斉唱で学生時代のひと時を共有します。来年は2月14日(日)で企画しています。感染症(コロナ)に係る人々の英知、連携が問われるとき、創立100周年に向けての絆を深めたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。 (豊田支部長 高20回 芥川知孝) 【連絡先】 090-7679-3569

### 関西支部

令和元年度秋の支部総会が台風10号のため延期となり、そのリベンジ総会を令和2年2月15日(土)にホテルグランヴィア大阪にて開催しました。

会員16名のほか、浅羽浩同窓会長、赤塚顕宏校長をお迎えし、新型コロナウイルス感染症拡大前に開催できたことは幸いでした。

総会では、支部活動の在り方を議題として協議し、実務を担当する役員が少なく負担が重いことや参加者が減少傾向にあること等から、支部活動を休会とすることになりました。これまで御支援・御厚情をいただいた皆様に感謝申し上げますとともに、新たな体制で関西支部の活動が再開されることを御期待申し上げます。(関西支部長 高11回 青島敏行)

めていますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせる事になりました。

(浜松支部長 高19回 鈴木裕司) 【連絡先】 053-4541-7431 (株遠州日石/蓮尾)

## 支部総会に参加を

今回、活動報告をお寄せくださった4支部以外の支部総会の日程(新型コロナ対応で一部開催見合わせ)をお知らせします。皆様の参加をお待ちしております。

### 関東支部

【支部長】 山内英典(高29回)  
【連絡先】 03-3205-7954  
【日時】 令和2年11月14日(土)  
【会場】 リモート形式で開催 (ZOOM並びにYouTubeで) (同時配信)

### 静岡支部

【支部長】 鈴木一雄(高24回)  
【連絡先】 090-1561-4067  
※新型コロナウイルス感染症防止のため開催見合わせ

### 袋井支部

【支部長】 木野省三(高21回)  
【連絡先】 0538-42-3654  
【日時】 令和3年7月下旬開催予定  
【会場】 未定

### 磐田支部

【支部長】 加藤光久(高27回)  
【連絡先】 0538-37-3726  
【日時】 令和3年4月10日(土)  
【会場】 磐田グランドホテル

### 北遠支部

【支部長】 生熊克己(高17回)  
【連絡先】 053-922-0117  
※新型コロナウイルス感染症防止のため開催見合わせ

### 東海支部

休会中

# 静岡県立見付中学校・磐田南高等学校100年物語

## 「質実剛健」を継承、さらなる発展へ



100周年記念事業準備委員

永田 淳 (高27回)

[見中発展期(昭和前期:1926~1930年代)]



水上部(1931年) 前列左から4人目が牧野正蔵

### 昭和初期の時代背景は

第一次世界大戦(1914~1918年)の終結後、アメリカの戦後好況の反動ともいえる世界恐慌(1929年)の影響で、日本は経済不況にあり、県立学校も教育予算縮小を余儀なくされていた。

見中は既に創立当初のグラウンド開墾や庭園作り、防風堤建設、プール建設などがかなりな作業は、1922(大正11)年の学校創立から5年間の勤労作業のおかげで、ほぼ整備し終わりで、先輩達が培った見中の「質実剛健」の伝統を継承しつつ、昭和の発展期に入っていく。

世界は欧米列強の帝国主義と日本のアジア進出を進める軍国主義が拡大する時代に進んでいった。

### 水上部の活躍 1929~1936年

見中が「泳水王国」と呼ばれるに至った礎となるプールは、生徒の勤労作業によって、1926(昭和元)年4月~7月のわずか4か月で完成し、誕生したプールの成果が昭和に入って効を奏し始める。

吉津尋常小学校(現在鷺津小学校)で活躍していた牧野正蔵少年を呼び寄せて、水上部長の小林寛先生とOBが水上部強化を図った。その結果、牧野選手は見中4年時(1931年・16才)に800m自由形で世界新記録を樹立するまでに成長し、1932年のロス五輪で1500m銀メダル獲得、続く1936年のベルリン五輪では早大生として400m銅メダル、寺田登選手(慶応・1500m優勝)、杉浦重雄選手(早大・800mリレー優勝)と共にメダリストとして故郷に錦を飾った。

### 校内生活あれこれ

校歌は創立当初はまだ存在しなかった?

創立当時の見中は水上部、競技部(陸上競技部)、庭球部などが盛んであったが、野球部や卓球部は全く無視されていた。「女の子のやるような卓球は男子のスポーツとして認めない」とする学校側に立ち向かったのが、未公認の卓球部部長村松慶一(中4回)と副部長の石川博敏(〃)らの部員であった。

先輩の見中3回生が前年に浜商、静商を

破って県大会で優勝、翌1929年こっそり出場して準優勝したが、学校側は卓球部を認めていなかった。その

年は水上部も活躍し、駅頭での県大会優勝報告がなされた折に高柳教頭先生が同窓生の前で「卓球部は認められていないが、母校の名誉にかけてよく善戦した」と絶賛したのである。これには卓球部を始めとして多くの運動部員が感激した。

この一件があつて以来、4回生の運動部員がある生徒の家に「29会本部」というグループを立ち上げて、20人余りの運動選手が「卓球部を認めるべきである」と声をあげ、労作教育に反駁する論争の集まりとなった。

彼らの改革運動の中で、「校歌がないのは話にならない」という石川のかげ声で、「29会」の会員達は勝手気ままな校歌を口ずさんだ。この為学校側は伊藤恕(ひろし)作詞(見中国語教諭)、草川宣雄(のぶお)作曲による校歌を作成し、4回生の卒業式(1930年)にやっと間に合わせたのである。

このように改革を迫った教え子であったが、尾崎校長が1954年に東大病院に入院する際、いち早く荷作りに駆けつけたのは村松慶一と石川博敏であった。

### 授業風景

この写真は理科実験をしている場面(1932年)である。当時から理科実験などが盛んに行われ、優秀な教員の下でアカデミックな授業が行われていた。特に5年次には「課題研究」が課され、班ごとに研究論文を発表した。今でも図書館には見中生の課題論文が保管されている。



授業はとて



Japan's Position in Manchuria. As you are aware, Manchuria has been closely bound up with the destiny of Japan. (Practically) it is, so to speak, a pistol pointed at Nippon.

満州事変が起こったのは1931年。日本政府の満州進出の動きとは一線を画して「満州は日本に突きつけられたピストル」と記され、冷静に情勢を分析して、警鐘を鳴らしている。

を伸ばして講義を受けている様子が写真にも窺われる。現在もこの「授業を大切に」の伝統は後輩たちに引き継がれている。

右の写真は1931年の英語の授業である。黒板に板書してある英文を何とか読むことができる。時代を反映している内容で、英文レベルは想像以上に高い。英文を読む限り、極めて冷静な分析をしていることに驚きを感じる。

見中の教育は、当時、全体主義的な時代とはいえ、それぞれの教員が人格陶冶の目標に向けて誇りを持って指導していたことが、卒業アルバムや回想録から読み取れる。

一方、左の写真は休み時間にくつろぐ見中生の様子である。青年らしい一面が垣間見えて微笑ましい。いつの時代も仲間との思い出は深い。



友と腕相撲に興ずる(1933年)



中庭で友と談笑(1933年)

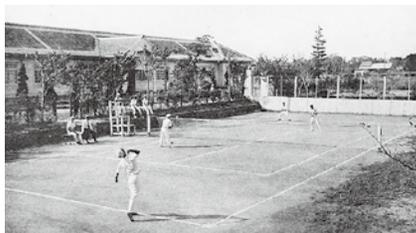
### 校友会部活動

水上部の活躍だけでなく昭和初期から

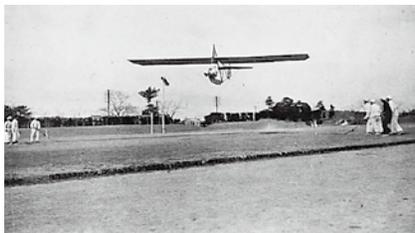
様々な校友会部活動があり、陸上・柔・剣道・籠球・蹴球部などが盛んであった。また、文化部も講演・雑誌・図書・歴史研究・音楽・理髪・労作・農場・園芸・温室部など多種多様な活動を行っていた。

庭球部(軟式) 昭和初期には今の第一体育館の場所にテニス場が整備され、県大会で優勝するなど県下でも有数の強豪校であった。グライダー部 グラウンド内でロープを使って人力で飛ばしている。1930年代半ばには他の旧制中学校でもグライダー部が創部されている。

購買部 元々、牧野選手のロス五輪参加費用をカンパする目的で創部されたが、後に校友会費捻出に貢献した。



庭球部(軟式)(1933年)



グライダー部(1938年)

歴史研究部 公的な静岡県の歴史解説書がない時代に1929年~1933年にかけて、中6回生~中8回生が協力して200頁にわたる「静岡縣史略第一巻」を発行している。放課後や夏休みを利用して、地道に調査し、学年を超えて作成した力作である。



『静岡縣史略 第一巻』

### 主な参考文献

- 『磐南の道程』
- 『卒業アルバム(見中6・7・13回)』
- 『回想録』第2号



# 大学合格状況

国立大学	現役	過年度
帯広畜産	1	
北海道	1	1
北海道教育	2	
弘前	1	
岩手	1	
東北	3	
山形	1	
筑波	2	
埼玉	2	
千葉	9	1
東京海洋	1	
お茶の水女子		1
電気通信	1	1
東京	1	
東京学芸	2	
東京工業	1	
東京農工	1	
一橋		2
横浜国立		1
富山	2	
金沢	6	3
山梨	5	
信州	8	
岐阜		2
静岡	34	4
浜松医科(医)		2
浜松医科(畜)	4	
愛知教育	3	
名古屋	13	3
名古屋工	1	
三重	2	1
滋賀	1	
京都	2	1
大阪	1	
神戸	1	
奈良	3	
奈良女子	1	
岡山		1
広島	4	
徳島	1	
愛媛	1	
九州	2	
九州工業	1	
琉球		1
<b>国立大合計</b>	<b>126</b>	<b>26</b>

公立大学	現役	過年度
釧路公立	1	
岩手県立	1	
秋田県立	1	
国際教養	1	
前橋工	1	
埼玉県立	1	
横浜市立	2	1
神奈川保健福祉	1	
新潟県立		1
富山県立	1	
都留文	1	
静岡文化芸術	5	
静岡県立	20	4
愛知県立	2	
滋賀県立		1
京都府立	1	
大阪府立	1	
大阪府立	2	1
兵庫県立		1
神戸市外語	3	
島根県立		1
尾道市立	1	
九州歯科		1
<b>公立大合計</b>	<b>46</b>	<b>11</b>

主要私立大学	現役	過年度
青山学院	3	5
慶応義塾	5	6
北里	8	1
駒澤	9	1
芝浦工業	20	8
専修	2	1
中央	14	5
津田塾	2	1
東京農業	12	
東京理	19	8
東京女子	8	
東洋	9	3
日本	14	2
法政	9	8
明治	14	11
立教	3	1
早稲田	6	6
聖隷クリストファー	27	
常葉	77	1
南山	31	2
名城	37	7
愛知医科(医)	1	
同志社	16	11
立命館	55	28
関西	12	3
関西学院	7	
大阪医科(医)		1
京都産	14	2
近畿	31	7
龍谷	16	

# 在校生の活躍

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全国高等学校体育連盟は、全国高校総体を中止としました。  
また、7月31日～8月6日に高知県で開かれる予定でした全国高校総合文化祭「2020こうち総文」も、県内会場に生徒が集まっての開催は中止され、作品を審査したりオンラインで発表したりするなど、生徒が集まらなくても可能な内容に絞って実施されました。

## 地学部

●第44回全国高等学校総合文化祭「WEB SOUBUN (2020こうち総文)」  
7月31日(金)～オンライン開催  
自然科学部門 研究発表地学 文化連盟賞受賞  
3年 大窪 佑弥・2年 鈴木 風雅・2年 高橋 昌弥  
テーマ：「過去に発生した4回の巨大ジェットと対流圏の気象現象との関係」  
これまで本校に蓄積してきたデータをもとにした、高高度発光現象のひとつである「ジェット」の研究。

●JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (日本地球惑星科学連合2020大会):Virtual「高校生によるポスター発表」  
7月12日(日) オンライン開催  
優秀研究賞 優秀ポスター賞受賞  
3年 大窪 佑弥・2年 鈴木 風雅・2年 高橋 昌弥  
研究テーマ 同上。

●「習志野隕石」落下位置推定に貢献  
2020年7月2日(木)2時32分頃、関東上空で目撃されて、SNSを中心に話題となった大火球が本校の定点カメラに記録されていた。解析すると、千葉県に火球が落下した可能性があることが分かった。  
大気圏内の発光現象の情報共有をしている団体「SonotaCo Network」が火球の解析を進めており、本校の動画と解析結果も落下地点の推定に一役買うこととなった。後に千葉県習志野市で隕石として発見されたため、「習志野隕石」として登録される予定。



2020年7月2日未明に本校で撮影された大火球

●「宇宙空間にあなたの思いを俳句にのせて届けませんか(俳句募集)」  
主催 静岡大学 9月6日(日)  
優秀賞 2年 神谷龍之介  
静岡大学が、2021年秋以降打ち上げを予定している超小型衛星に22人の小中高校生の俳句が刻まれた金属板が搭載される。

## ビジュアル部

●第44回全国高等学校総合文化祭「WEB SOUBUN (2020こうち総文)」  
写真部門 文化連盟賞受賞  
3年 鈴木 唯那  
「隠れた想い」  
デジタル  
2年 窪野 楓佳(一次審査通過)  
「龍神」  
デジタル  
2年 小川真理子  
「りんご色の笑顔」  
デジタル



「龍神」窪野 楓佳



「隠れた想い」鈴木 唯那



「りんご色の笑顔」小川真理子

## 科学技術部

●第26回「スーパーコンピューティングコンテスト」  
主催 大阪大学・東京工業大学  
プログラミングの力を競う。予選(6月)を2チームが通過したが、本選(8月17日～21日)は開催中止となった。  
・チーム名「TrinityS」  
夏目 駿・古木 幸雄・宮木 信輔(以上3年)  
・チーム名「bstc2019」  
三谷 啓人・鈴木 瑛仁(以上2年)

●日本ゲーム大賞2020 U18部門 決勝大会出場  
9月27日(日) オンライン開催予定  
3年 夏目 駿  
ゲーム名「void」  
「決勝では自分の個性を発揮して取り組んで参りたいと思います」



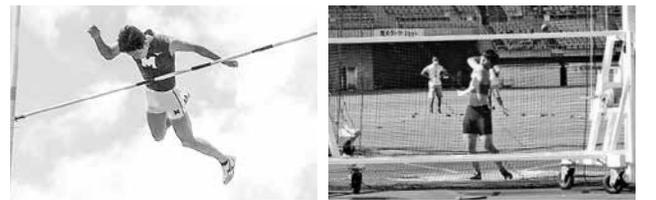
## 第7回全国高校生直木賞に参加



高校生直木賞(主催 高校生直木賞実行委員会)は、直木賞候補作を全国の高校生が読み、高校生の視点で最も優れた作品を選出する読書活動。本校の代表は全国各地の精鋭たちと8月23日(日)、リモートにより熱い議論を戦わせた。

## 陸上競技部

●2020年度 静岡県高校陸上競技対校選手権(代替大会)  
7月18日(土)・19日(日) エコパスタジアム  
※2020年度 東海高校総体は、コロナ禍で中止。  
以下4名は東海大会出場(相当)選手。



鈴木 成真(3年) 棒高跳 2位



大野 鈴音(3年) ハンマー投 2位



川井唯吏奈(3年) 800m 5位



山本 記子(2年) 400m 3位

## 野球部

●2020夏季静岡県高等学校野球大会(代替大会)  
【1回戦】  
磐田南 2 - 0 藤枝北 焼津球場(7月11日)  
【2回戦】  
磐田南 7 - 1 浜松江之島 焼津球場(7月18日)  
【3回戦】  
磐田南 1 - 3 島田商業 草薙球場(7月23日)





簡単・便利・わかりやすい!!  
 浜松いわた信用金庫

夢おいプラス  
 ワクワクプラス!!

便利な機能がいっぱい!  
 今すぐダウンロード  
 してみてください!!

詳しくは  
 こちら!




浜松いわた信用金庫

株式会社 遠州日石

**車検の窓口**

検索

代表取締役社長 鈴木 裕司 (高19回)  
 車検の窓口責任者 渡辺 交司 (高46回)

浜松市東区和田町811(自動車街 宮竹交差点)  
 TEL.0120-976-544 営業時間: 9:00~20:00

さわやかな環境をクリエイト

**BANNAN**

磐南浄化槽株式会社

代表取締役社長  
 木戸 智弘 (高34回)

磐田市下岡田358-2 ☎36-0051 FAX 37-6622

静岡県戸建住宅建築実績

おかげさまで **18年連続No.1**

**セキスィルイム東海**

〒430-7725 浜松市中区板屋町111-2 アクトタワー25F

☎0120-000-816  検索

ブランドリサイクル

**PickUP**

金・ブランド買取専門店  
 KINBURY キンバリー

宮竹店・西伊場店・磐田店・掛川店・宮竹バザール店  
 藤枝高洲店・静岡登呂店・登呂バザール店

浜松高林店・藤枝インター店  
 静岡SBS通り店

株式会社 **ピックアップジャパン** 本部 磐田市今之浦3-4-2  
 URL: <http://www.pickup-japan.com>

**TK TANIKO** 株式会社 **タニコー**

あなたの大切な人を救う緊急救助用

**ラクラク39** RAKURAKU 39 BAR Made in Japan

高33回 水谷 眞啓 高33回 青山 光男 (旧姓 金原)

磐田市南平松5番地 TEL 0538-67-1880(代) FAX 0538-67-1881  
 mizutanim@taniko.co.jp <http://www.taniko.co.jp>

創業六七年 とん汁の老舗

**栞 飛**  
 ます がた

代表取締役 栗倉 浩二 (高23回)

〒438-0838 静岡県磐田市小立野343  
 TEL.0538-35-4344 FAX.0538-35-4568

デジタルオートメーション

**DENKOSHA**

山内致雄 (高13回)

株式会社 **電興社** 〒432-8055 静岡県浜松市南区卸本町98番地  
 TEL 053-441-5441 FAX 053-442-3421  
<http://www.denkosha.co.jp/>

ネジ 小物部品・締結部品・精密ネジ部品

ISO9001 認証取得  
 ISO14001

**株式会社 マルイチ**

代表取締役会長 安間 信義 (高7回)  
 代表取締役社長 安間 浩彦 (高33回)

本社 〒430-0898 浜松市南区瓜内町540 TEL(053)441-4684(代) FAX(053)441-3452  
 ホームページ <http://www.ohha.net/maruichi/>  
 半田山工場 〒431-3125 浜松市東区半田山四丁目11-1 TEL(053)545-9735

総合建設業

**天龍土建工業株式会社**

代表取締役 長谷川 智彦 (高34回)

本社 〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣1382-2  
 TEL(053)926-2156(代) FAX(053)926-2160番

TKC コンピュータ会計

**山田会計事務所**

税理士 山田 敏康 (高24回)

〒437-1203 静岡県磐田市福田453-8 TEL(0538)55-2115 FAX(0538)55-3484

**長尾 仁 税理士事務所**

税理士 長尾 仁 (高20回)

〒438-0086 磐田市見付3719-1  
 TEL.0538-35-9221 FAX.0538-32-8735

# 母校の歩みを知る 貴重な資料紹介

### 〈金・銀メダルを寄贈 高校総体・陸上競技〉

武田薫さん(高26回)が昨年末にはぐま会館を訪れ、高校総体陸上競技の金メダル・銀メダルそれぞれ2個を同窓会に寄贈された。

武田さんは昭和47年高校総体(山形大会)で100m5位・200m2位・4×400mR2位と総合優勝に大きく貢献し、翌年の高校総体(三重大会)では100m・200mで優勝した。



100・200m走金メダルと共に (はぐま会館で)

短距離で2冠を達成したのは、昭和23年第1回大会の大橋敏宏、昭和41年第19回大会の熊谷真に続いて3人目であった。



昭和47年 高校総体優勝 凱旋 (左から4人目が武田さん)

### 〈見中生の卒業課題論文等 図書館で発見〉

昭和2〜14年の卒業課題論文45冊が図書館奥の本棚に保管されている。当時の見中生が万年筆で綴り、製本された論文集である。このほか自由課題論文集も保管されている。

当時の見中は「労作教育」を推進し勤労作業で知られていたが、同時に知育を尊重し、生徒の「自由研究」を奨励していた。昭和初期から班研究・個人研究が熱心に行われていたことが分かり興味深い。中でも目を引いたのは、昭和2年に執筆・編集された「水と人生」。水の科学的分析と人生への言及に当時の若者らしさを感ぜさせてくれる。

(100周年記念事業準備委員 永田 淳 高27回)



## 100年史 編集委員ら 培本塾訪問

関東支部  
からも参加

3月20日(金)、100年史編集委員、同窓会役員らが培本塾を訪れた。関東支部からも津川悟さん、杉林里美さん、田坂茜さんが参加した。培本塾理事長辻和巳氏・理事八木義雄氏・榛原高校同窓会長木下勝朗氏から塾の沿革や榛原中学校の労作教育との関係等についてお話を伺った。



龍眼山中腹にある培本塾会館(牧之原市)

培本塾は、昭和3年12月、見付中学校初代教頭から榛原中学校(現 榛原高校)の校長として赴任した小田原勇先生が、困窮した農村を救い地域の指導者を育成するために、私財を投じて創設した私塾である。小田原先生は校長であり塾長であった。昭和11年5月に第1回入学生を迎え、入学生の居住地は、地元榛原地区だけでなく、現在の袋井市・磐田市を含め広範囲に及んでいた。戦後は農地改革等の大きな社会変化に伴い、

## 『2020 同窓会員名簿』 11月上旬発刊

会員情報の提供、広告掲載、名簿作成賛助金に御協力くださった会員・企業の皆様へ心より感謝申し上げます。予約をお忘れの方、同窓会事務局において会員限定で販売します。



熱心に資料に見入る編集委員ら 中央は小田原勇先生像 培本塾会館ロビーにて

昭和28年4月に最後の卒業生を出した。懇談後、所蔵資料を見直し、施設内外を見学した。小田原先生の蔵書をはじめ約7,000冊の図書を所蔵する図書室の充実ぶりに一同感嘆の声を挙げた。榛原中学校に異動した小田原教頭を慕い、見中の生徒たちが綴った文集『我等の小田原先生』のほか、多くの資料をいただいた。(編集委員)

## 令和2年度 各種当番年次

- 卒業10周年 高校61回生(新年次役員選出)
- 卒業20周年 高校51回生(総会担当)
- 卒業30周年 高校42回生(慰霊祭担当)
- 卒業40周年 高校32回生(同窓会に資金援助)
- 卒業50周年 高校23回生(母校に資金援助・同窓会より銅メダル贈呈)
- 卒業60周年 高校13回生(同窓会より銀メダル贈呈)
- 卒業70周年 高校3回生(同窓会より金メダル贈呈)

## 同窓会役員紹介

- 会長** 浅羽 浩(高22回)
- 副会長** 仲川勝彦(高16回) 鈴木裕司(高19回)  
鈴木一雄(高24回) 鈴木万里子(高25回)  
加藤光久(高27回) 神谷比登美(高29回)
- 監査** 長尾 仁(高20回) 山田敏康(高24回)

## 令和2年度 会務計画

R2	4/7	母校入学式
	4/15	第1回役員会
	5/14	第2回役員会
	6/20	支部長情報交換会、評議員会 (新型コロナウイルスのため書面評決) 第3回役員会
		卒業50周年記念事業(高23回)
	7/22	第4回役員会
	8/15	尾崎楠馬先生墓参 見性寺 総会前日打合せ(役員、当番年次、幹事)*
	8/16	慰霊祭(高42回担当) はぐま会館* 総会(高51回担当) 磐田グランドホテル* 卒業40周年事業(高32回)
	8/26	第5回役員会
	9/16	第6回役員会
	10/10	同窓会だより42号発行
	10/14	第7回役員会
	11/20	第8回役員会、総会担当年次会(高51、52回)
R3	2/5	第9回役員会
	2/26	高校第73回 同窓会入会式
	3/1	高校第73回 卒業式

\*新型コロナウイルスのため中止

## 令和元年度 磐田南高校同窓会 一般会計決算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日 (単位:円)

【収入の部】				
科目	予算額	決算額	増減	備考
同窓会入会金	4,710,000	4,710,000	0	平成31年3月卒業生314名×15,000円
預金利息・配当金	33,000	40,660	7,660	
寄付金	200,000	300,000	100,000	卒業40周年寄付金(高31回卒)、高2回卒寄付
雑収入	300,000	300,480	480	同窓会報広告代、同窓会総会メダル代
前年度繰越金	29,464	29,464	0	
合計	5,272,464	5,380,604	108,140	

備考: 令和2年3月卒業生同窓会入会金 4,785,000円(319名×15,000円)は3月10日に入金されているが、令和2年度分収入とする。

【支出の部】*各科目間の流用を認める。(単位:円)				
科目	予算額	決算額	増減	備考
会務費	1,185,000	1,148,259	36,741	評議員会議費、総会・慰霊祭費、支部総会運営費、慶弔費、事務費
事業費	3,957,000	3,749,804	207,196	同窓会報発行費、卒業記念品代、教育振興費、諸費
予備費	130,464	206,794	△76,330	評議員懇親会開催費
合計	5,272,464	5,104,857	167,607	

## 事務局より報告

4月、入学式直後から新型コロナウイルスによる全国一斉休校が始まりました。インターハイ・全国高総文祭が中止となり、校内でも文化祭などの学校行事が次々と中止となりました。同時に、学校ではオンラインを活用した課題の配信や健康状況の確認、一部のオンライン授業やビデオ配信なども行われました。こうした中、同窓の皆様より同窓会活動・校内行事につきまして、御理解・御協力・励ましのお声をいただき感謝いたします。

## 編集室より

新型コロナウイルスは、各種行事の中止・縮小と多大な影響をもたらしましたが、その中で42号が予定通り発行できることに心より感謝申し上げます。2020年母校は100周年を迎えます。編集作業をする中で、100年のつながりや同窓生が母校で学んだことを糧に未来に向かって歩み続けていることを強く感じました。同窓会だよりが現役生と同窓生、各世代を繋ぐ架け橋になればと願っています。

## 編集委員

- 浅羽 浩(高22) 仲川勝彦(高16)
- 鈴木裕司(高19) 谷口智子(高21)
- 鈴木一雄(高24) 鈴木万里子(高25)
- 加藤光久(高27) 神谷比登美(高29)
- 芳野博之(高35)

## 『母校100年史』編集 協力をお願い

### ●「学年コラム」執筆のお願い

『母校100年史』に各学年のコラムを掲載します。評議員に協力をお願いします。

### ●『生徒手帳』を探しています

『生徒手帳』には、校訓、生活の心得、生徒会組織などが記載されています。特に、昭和28～46年度の『生徒手帳』。その前後も是非提供ください。

### ●資料を探しています

部活動誌・学校行事パンフレット・文集・生徒会新聞等、学校生活や教育の歩みを知る手がかりとなるもの。

〒438-8686 磐田市見付3084 磐田南高校  
同窓会事務局 TEL. 0538-32-0524(永田)  
事務室 TEL. 0538-32-7286(鈴木英夫・芳野)

連絡先